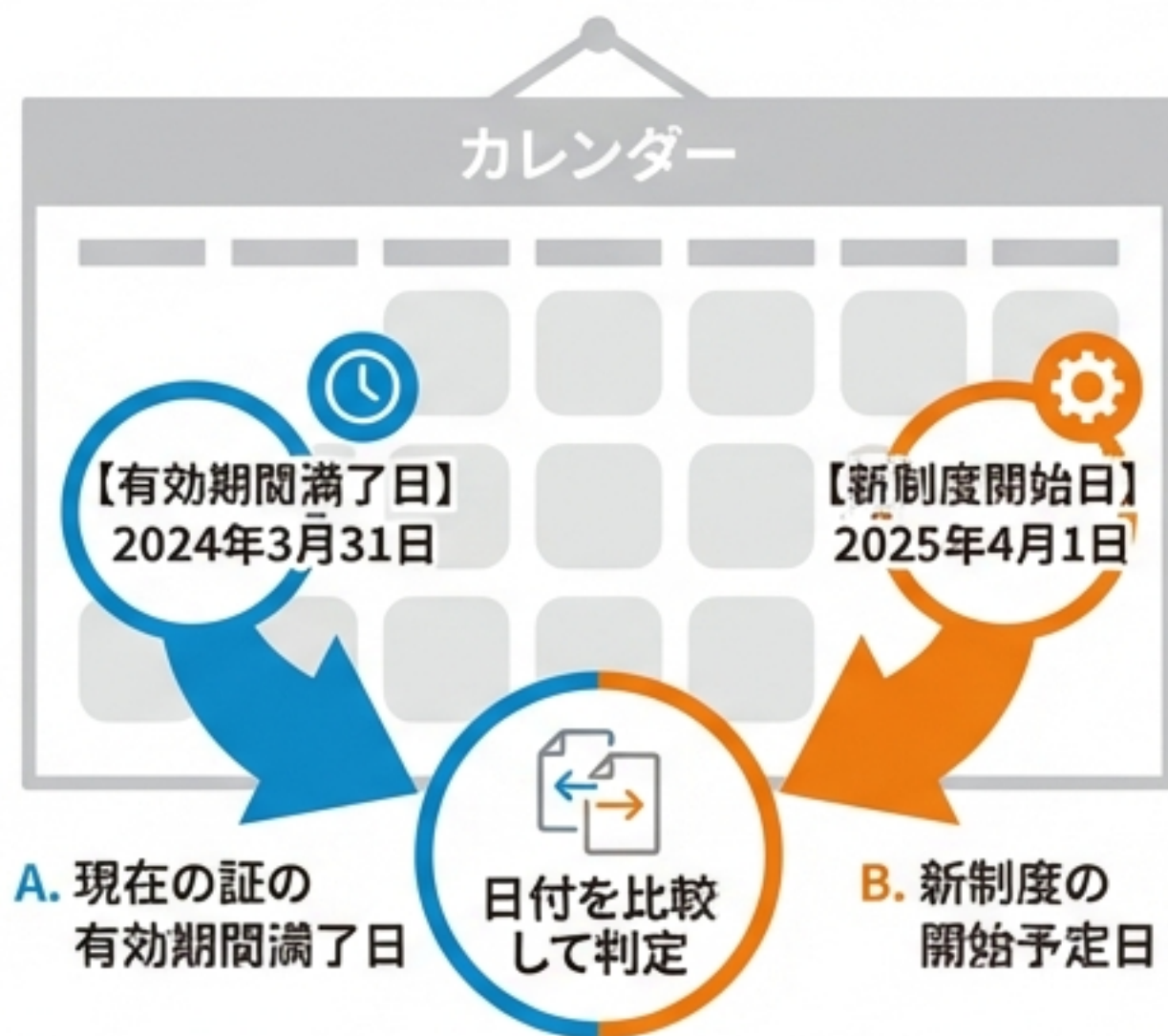
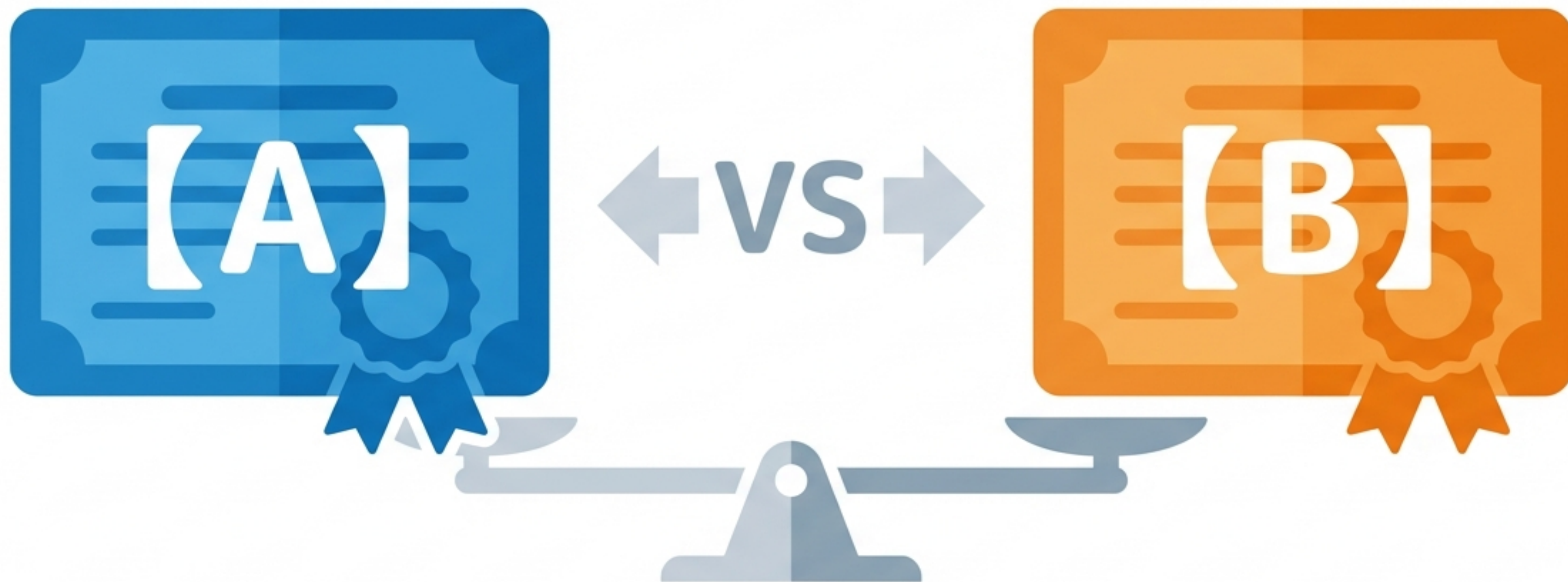


# 介護支援専門員証の 「置き換え交付」判定ガイド ～2つの日付を比較するだけ～



※ 2つの日付を比較することで、  
「置き換え交付」の対象かどうかを確認します。

置き換え交付ができるかどうかは、  
【A】と【B】の比較で決まります。



# 【A】とは？

更新後の有効期間満了日



+ 5年



現在の専門員証の  
有効期間

# 【B】とは？

修了証書の有効期間

(主任介護支援専門員更新研修)



# 判定のルール：

**【A】** が **【B】** より 「後」 なら置き換え可能



# 実際のケースで判定してみましよう

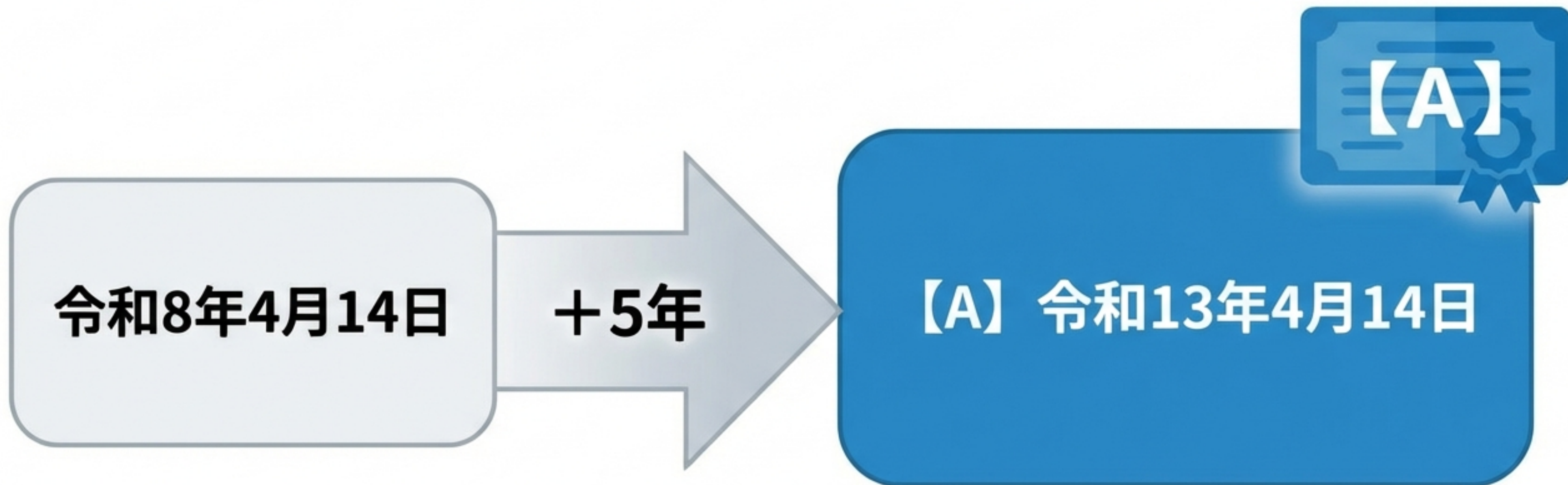
現在の専門員証の期間：令和8年4月14日

主任更新研修の有効期間：令和11年2月23日



# ステップ1：【A】を計算する

現在の期間に5年を足します。



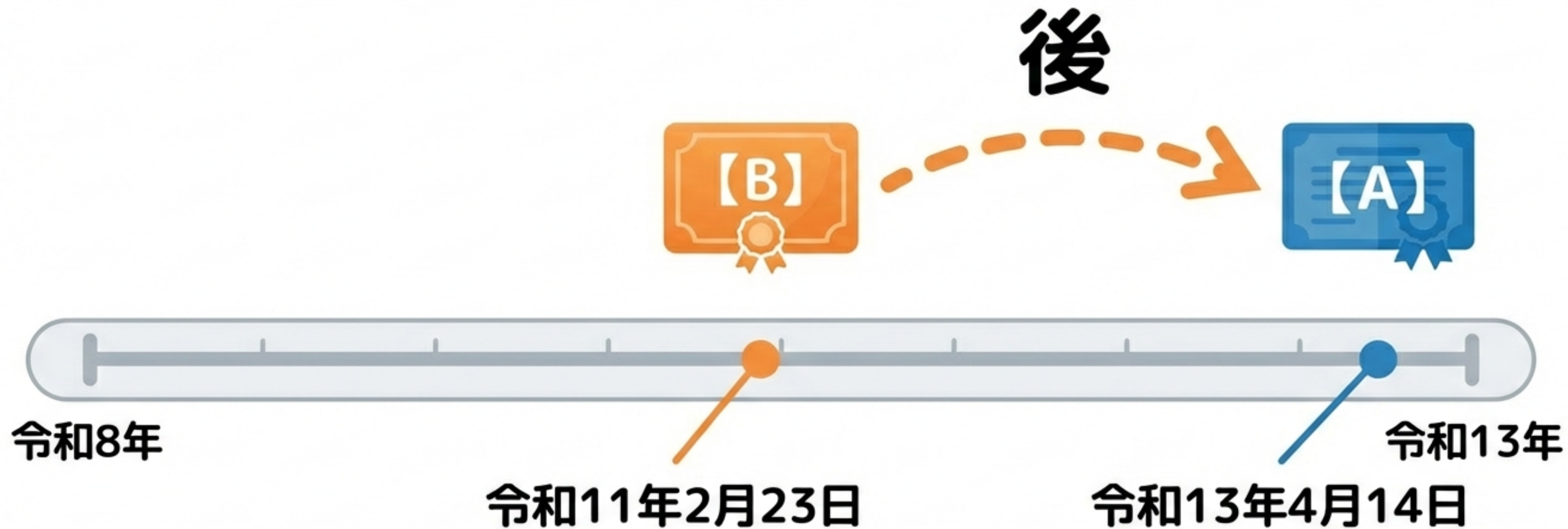
## ステップ2：【B】を確認する

研修の有効期間がそのまま【B】になります。



**【B】 令和11年2月23日**

# ステップ3：タイムラインで比較する



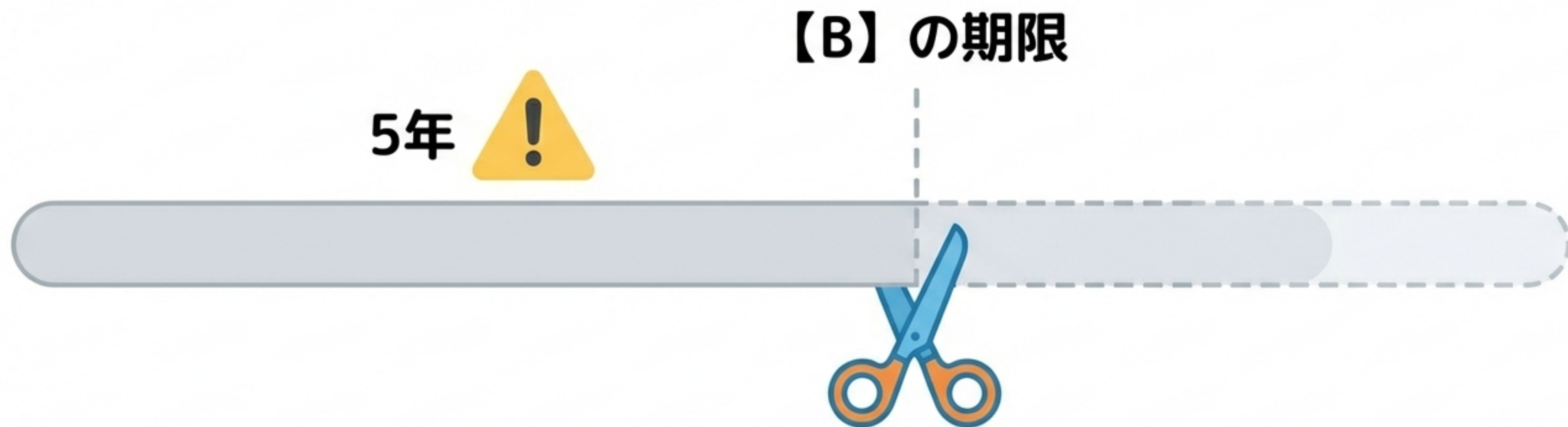
# 判定結果：置き換え「可能」！

【A】が【B】より「後」になるため、置き換え交付の対象となります。



## ※ご注意：有効期間が短くなる場合があります

専門員証の期限を研修の期限【B】に揃えるため、本来の更新（5年間）よりも期間が短くなる場合があります。



# もし【A】が【B】より「前」だったら？

置き換えは「不可能」となりますが、  
2つの有効期間を別々に管理すれば問題ありません。

